



＜学校教育目標＞ 自ら学び 心豊かに 未来を拓く子

目指す子ども像

- ＜自ら学び＞ 【主体的に取り組む力】 知ること、気づくこと、発見することの喜びを感じる子
- 【学びに向かう力】 チャレンジ精神をもって、いきいきと粘り強く取り組む子
- ＜心豊かに＞ 【自らの心を育てる力】 共感する心・感動する心奮い起こす心をもつ子
- 【自他を大切にする力】 相手の立場を理解し、自分と人とのつながりを意識する子
- ＜未来を拓く＞ 【実践的判断力】 学びを活かし、行動する子
- 【自己実現を果たす力】 未来を創造し、たくましく生きる子

7月実施 学校評価について (HPではカラー版でみることができます)

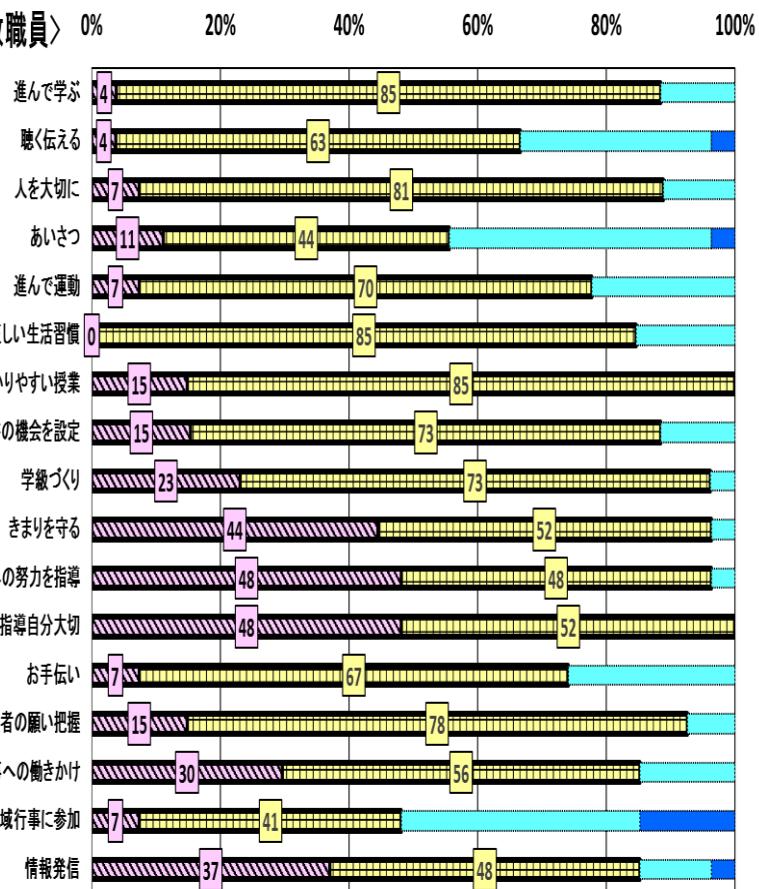
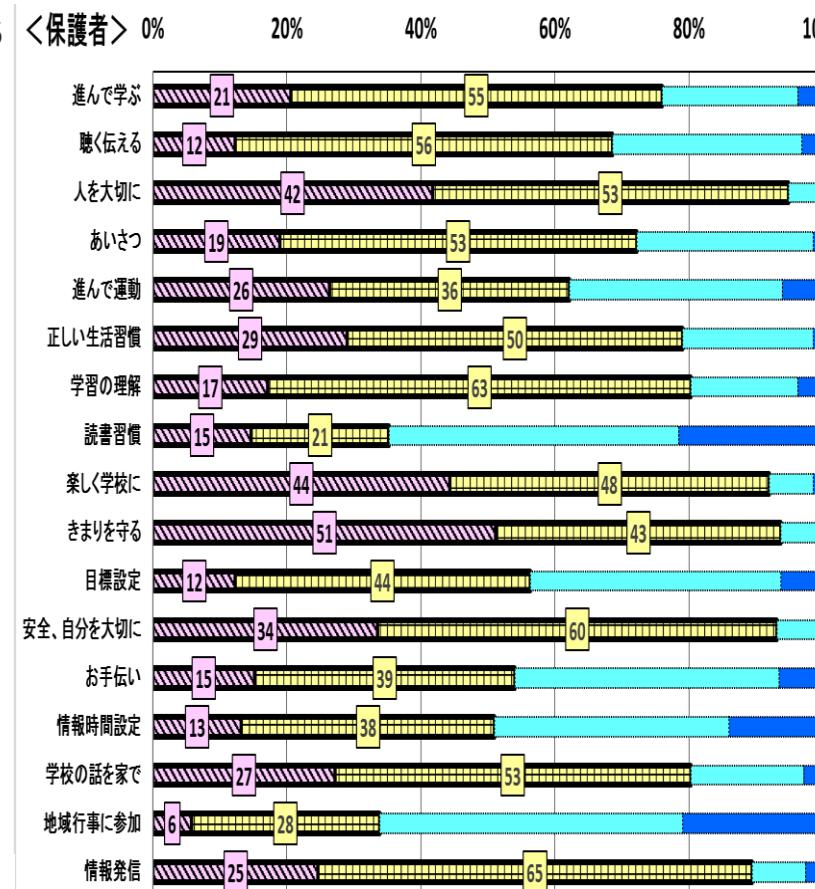
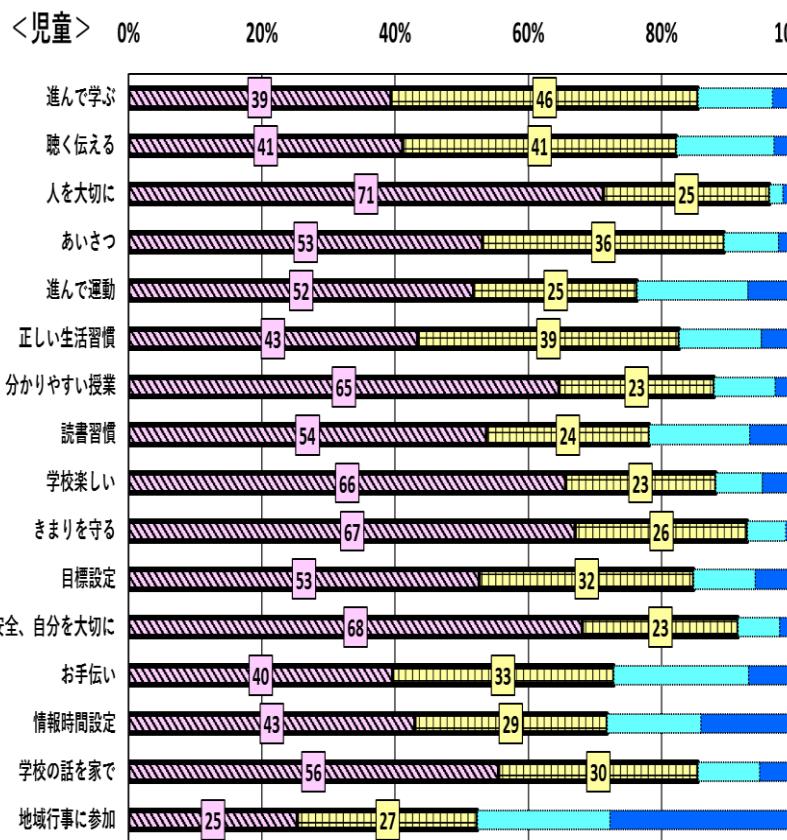
残暑の候、平素は本校教育活動の推進にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。さて、7月に第1回学校評価アンケートを実施いたしました。

アンケート内容については、昨年度同様、花山中学校ブロック3校（花山中・陵ヶ岡小・鏡山小）で統一した項目（初めの6つ）と本校の学校教育目標や目指す子ども像に即して学習面や生活面を振り返る項目を設定しております。アンケートの結果から、現状や対策をお伝えし、今後の鏡山小学校の学校教育に活かしていきたいと考えております。また今年度は、児童・教職員だけでなく、保護者の皆様にもMicrosoft Formsによるアンケートの実施にご協力いただきました。お忙しい中、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

＜児童・保護者・教職員全体のアンケート結果から＞

学校教育目標の「心豊かに」と大きくつながっている「人を大切に」「安全、自分を大切に」の実現度が高く、本校児童の強みや良さと考えられます。また、「きまりを守る」では、3者とも「できている」が90%を超えており、学校教育目標「未来を拓く」の【実践的判断力】につながる規範意識が育っていると言えます。6年生で4月に実施した全国学力・学習状況調査でも、80%を超える子どもたちが「将来の夢や目標をもっていますか」という質問に「当てはまる」と答え、京都府平均と全国平均を超えていました。日々、子どもたちの心を受け止め、支えてくださるご家庭の協力あってこそこの結果だと感じます。

▲「地域行事に参加」の実現度が低く、新型コロナウィルスの影響で、子どもたちが参加できる行事が少ないので現状と言えます。



表の見方：各項目左はし口から「よくできている」「だいたいできている」「あまりできていない」「できていない」（数字は%）「よくできている」「だいたいできている」を合わせて「できている」として結果をみていきます。

＜児童のアンケート結果から＞

- 「学校楽しい」「分かりやすい授業」で「できている」が80%を超えています。学校教育目標「自ら学び」にもあるように、粘り強く学び、分かる楽しさを感じていると考えられます。
- ▲「進んで運動」「お手伝い」「情報時間設定」はやや低い数値です。学校でも、天候・気温によっては中で過ごすこともあります。ご家庭でも中で過ごすことが増えているかもしれません。家庭での役割（お手伝い）・情報に関わる時間については課題があるようです。

＜保護者のアンケート結果から＞

- 「楽しく学校に」「情報発信」について、「できている」が90%を超えていました。お子さんの話や学級通信・HPから総合的にお子さんの様子を見守ってもらっていることが分かります。
- ▲「読書習慣」「お手伝い」「情報時間設定」について、定着していないと考えられます。児童の結果と合わせてみても課題があると言えます。

<対策>

情報時間設定・読書習慣→情報モラルの指導・読書活動の充実

京都市では、今年度を「GIGAスクール充実期」としています。個別最適な学び・協働的な学びを充実させることを目指しています。鏡山小学校でも日々の学習にタブレットを活用するだけでなく、今年度の夏休みの宿題では、タブレットを使った課題を実施しました。初めての試みで、ご家庭ではたくさんご協力いただいたと思います。ありがとうございました。

一方で情報機器を扱う時間の設定については、今後も注視していかなければなりません。「ずっとタブレットばかりしている・ゲームを使う・自分の好きな動画ばかり見ている」など、ご家庭からも困りの声が聞かれました。「夏休みのくらし」や夏休み前の終業式後の話でも子どもたちにタブレットの使用について指導しました。タブレットは学習に使用する、長い時間使用しない等継続して指導をしていきたいと思います。ご家庭でも引き続き、お声掛けお願ひいたします。

同時に「情報モラル」の指導も継続します。正しい情報を得るには、インターネットだけの情報でなく様々な視点から総合的に判断する材料として「本」の活用や直接インタビューするなども大切です。学習の中で今後も「本」の活用をしていきたいと思います。

読書習慣については、昨年度より朝の読書時間を取り入れていますが、他にも図書委員の子どもたちが様々な企画をして更なる読書活動の充実に取り組んでいます。7月には、担任の先生以外の「読み聞かせ」や図書委員による「ビブリオバトル」も行われました。今後の企画も楽しみです。ご家庭でも本を手に取る機会を増やしたり、読書を話題に団らんしていただけたりするなどご協力をお願ひいたします。

お手伝い→係・当番活動の充実

今回のアンケートでは、ご家庭でのお手伝いについて尋ねました。家庭で自分の役割を担っていくのは生きていくのに大きく役立ちます。「お箸を家族の分用意する」「お風呂掃除」「洗濯物をたたむ」「植物への水やり」など様々な種類の仕事がご家庭にあると思います。年齢に合わせて簡単なことから少し工夫のいることや根気のいることへとお子さんと相談して取り組めるとよいなと思います。

学校でも、給食当番や掃除当番・係活動がありますが、ご家庭のお手伝いとつながる部分が多いのではないかと思います。鏡山小学校の子どもたちは掃除を一生懸命にします。時間も過ぎても掃除している姿もよく見かけます。放課後に残って自主的に掃除してくれていることもあります。「自分にできることは何?」と考えられたり「人の役に立ってうれしい。」と感じたりできる素直さと優しさをこれからも大切にしていきたいと思います。



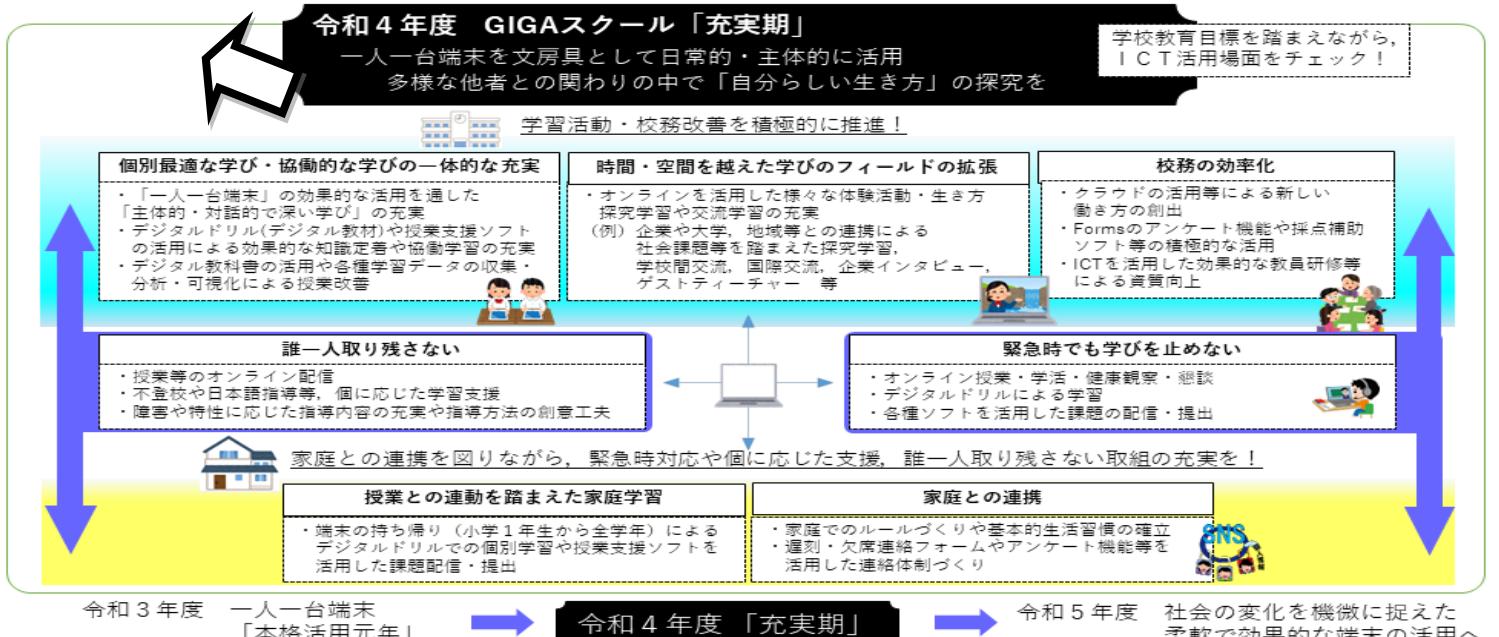
京都市教育委員会より（鏡山小学校のHPのトップページにもリンクがあります）

～令和4年度 GIGAスクール「充実期」～

「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」教育の更なる充実に向けて

これまでの教育実践
× 最先端のICT
ベストミックスで
子ども・教職員の力を最大限に！

令和4年度 学校教育の重点
目指す子ども像「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」
「持続可能でよりよい社会を創造していく主人公」である子どもたちへ
ICTの効果的な活用により、情報活用能力（情報モラルを含む）をはじめとする
社会的変化を乗り越えるための基盤・土台となる「生きる力」の育成を目指して



自由回答欄より（多くいただいた意見等を中心）

○・HPから子どもたちの様子がよく分かる。

▲・子どもや学校の様子がよく分からない。

- ・行事や学習で使う準備物などできる限り早く知らせてほしい。
- ・タブレットの持ち帰りもあり、荷物が多すぎるよう思う。

子どもたちの様子について

2通りの意見をいただきました。学校評価アンケートでは「情報発信」で多くの方に一定の評価をいただいているものの、実際に見ていただく機会が以前より少ないこともあります。9月には懇談会を予定していますが、感染状況に気をつけながら、より「伝わる」情報発信をしていきたいと思います。

行事や学習の準備物のお知らせ

お忙しい中、参観や懇談会に来ていただき、いつもありがとうございます。4月の学校便りで主な年間行事はお知らせしていますが、変更等あればその都度早めのお知らせをしたいと思います。また学習の準備物についても学年だより学級だよりで早めにお知らせすることで、子どもたちが不安になったり保護者の皆様の負担になったりしないようにしていきたいと思います。

荷物について

子どもたちの負担軽減のために検討いたしました。国語と算数の教科書については、宿題で使用することも考えられますので、持ち返りいたします。それ以外の教科の教科書やノート等は置いて帰ってもよいと子どもたちに伝えますので、お知りおきください。なお、必要であれば持つて帰っても大丈夫だと伝えています。

他にも多くの貴重なご意見ありがとうございました。